



# 市議会だより



## 第2回 定例会

### もくじ

- 定例会の概要 .....P2
- 議会のごき .....P4
- 一般質問 .....P5
- 特別委員会経過報告 .....P11
- 議決結果一覧 .....P12



**向日市**  
古都のむこう 魅力のふるさと

**長野山見分絵図**  
**【明和8年(1771)】**  
(向日市文化資料館蔵)

物集女の丘陵地帯の様子を描いた絵図。物集女の全体の様子が見えるものとしてはもっとも古い。



## 令和元年

## 第2回定例会

令和元年度向日市一般会計補正予算など15議案を可決・承認  
児童虐待防止対策のさらなる強化を求める意見書など2意見書案を  
全会一致で可決

令和元年第2回定例会は、5月27日から6月21日まで26日間の会期で開かれました。

本定例会では、令和元年度向日市一般会計補正予算(第2号)をはじめ、15議案が市長から提出され、議員は、議案1件、意見書案3件を提出しました。

本会議初日は、人事議案1件に同意、専決処分(条例)2件を承認し、その他の議案は所管の常任委員会に付託し、活発な質疑・意見のもと慎重な審査を行いました。

本会議2日目から4日目は、16名の議員が市政に対する一般質問を行いました。

本会議最終日には、市長から追加議案1件が提出され、各常任委員長が付託された議案の審査経過と結果を報告、議員は議案に対する賛成・反対討論を行いました。採決の結果、人事議案1件に同意、専決処分(補正)3件を承認し、その他の議案8件を原案可決、1件を否決しました。また、意見書案3件を原案可決としました。

※議決結果一覧は、P.12に掲載しています。

## 可決された主な議案

災害弔慰金の支給等に関する  
条例の一部改正について

「災害弔慰金の支給等に関する法律」の一部改正等に伴い、「災害弔慰金の支給等に関する条例」の一部を改正するものです。

改正の内容は、災害援護資金の貸付けに係る運用を改善し、被災者支援の充実を図る観点から、災害援護資金の貸付け利率を、保証人を立てる場合は無利子、保証人を立てない場合は年1・5%に引き下げるものです。

また、災害援護資金の償還方法に月賦償還を追加し、保証人がいない場合も貸付けを可能とするものです。

なお、この条例は、公布の日から施行するものですが、災害援護資金の貸付けについては、平成31年4月1日以後に生じた災害に対し適用するものです。

## 向日市税条例等の一部改正について

地方税法の一部改正に伴い、「向日市税条例」及び「向日市都市計画税条例」の一部を改正するものです。

主な改正の内容は次のとおり。

①個人市民税では、非課税措置の対象に单身児童扶養者を追加するもの、また、年末調整の適用を受けた給与所得者が個人市民税の申告をする際の申告書記載事項を簡素化する。

②軽自動車税では、環境性能制について、臨時的な措置として、令和元年10月1日から令和2年9月30日までに取得した自家用乗用車に限り、税率を1%分軽減する。

また、種別割について、環境性能制の導入を契機として、自家用乗用車に係る軽課を電気自動車及び天然ガス自動車に限定するよう見直しを行う。

③元号が「平成」から「令和」に改められたことに伴い、元号を変更する。

この条例は、元号の変更については公布の日から、環境性能制の臨時的軽減については令和元年10月1日から、種別割の軽減の見直しについては令和元年10月1日及び令和3年4月1日から、個人市民税の非課税措置の対象の拡大については令和2年1月1日及び令和3年1月1日から、個人市民税の申告書記載事項の簡素化については令和2年1月1日から、それぞれ施行するものです。

令和元年度6月補正予算後の予算規模

会計区分		予算額
一般会計		208億1,039万円
特別会計	国民健康保険事業	57億2,714万円
	後期高齢者医療	7億6,648万円
	介護保険事業	45億62万円
	下水道事業	28億3,556万円
	大字寺戸財産区	1,328万円
	物集女財産区	423万円
水道事業会計		18億6,914万円
合計		365億2,684万円

※文中、表の金額は、万単位で表示しているため、実際の予算額(千円単位)と一致しない場合があります。

令和元年度向日市一般会計補正予算  
補正予算(第2号)  
10億3039万円の増額

令和元年度向日市一般会計補正予算(第2号)は、市長が公約した施策をはじめとし、歳入歳出予算総額にそれぞれ10億3039万円を計上し、補正後の一般会計予算総額は、208億1039万円となりました。

予算の使いみち ..... (新)・・・新規事業、(拡)・・・拡大事業、(継)・・・継続事業

歴史を活かし、  
活力と魅力ある  
まちづくり

- (新) 史跡乙訓古墳群史跡等買上事業 .....3億5,079万円
- (新) 文化資料館企画展事業 .....191万円
- (継) 戦略的広報事業 .....406万円
- (継) 観光マップ改訂版作成事業 .....414万円
- (継) 道路整備推進事業 .....2億3,174万円
- (新) 第3次向日市都市計画マスタープラン策定事業 .....536万円
- (継) 都市再生まちづくり推進事業 .....2億4,021万円
- (継) JR向日町駅東口開設推進事業 .....1,950万円

- (継) 保育所改修事業 .....720万円
- (拡) 民間保育所整備補助事業 .....478万円
- (新) 2歳児の幼稚園型一時預かり事業 .....1,108万円
- (新) 病児病後児保育施設建設補助事業 .....1,890万円
- (拡) 京都市育て支援医療費助成制度拡充事業 .....820万円
- (拡) 子どもの学習支援事業 .....19万円
- (新) 未婚の児童扶養手当受給者臨時・特別給付金事業 .....105万円
- (新) 骨髄移植後等の任意予防接種再接種費助成事業 .....10万円
- (拡) あんしんホットライン拡充事業 .....137万円
- (新) 老人福祉センター駐輪場整備事業 .....100万円
- (新) 医療的ケア児者・重症心身障害児者福祉サービス利用等促進事業 .....78万円
- (拡) 手話言語条例推進事業 .....38万円
- (継) 資源ごみ終日回収拠点設置事業 .....16万円
- (新) ぐるっとむこうバス利用促進事業 .....126万円
- (新) 運転免許証自主返納支援事業 .....50万円
- (拡) 防犯カメラ整備事業 .....4,318万円
- (拡) 防災出前講座・出前授業充実事業 .....40万円
- (新) 東部防災センタートイレ整備事業 .....34万円
- (新) 避難所環境整備事業 .....100万円
- (新) 土のうステーション整備事業 .....39万円
- (継) 水道管路の耐震化事業 .....2億655万円
- (継) 物集女西浄水場耐震化事業 .....4,600万円
- (拡) 豊かな心のサポート充実事業 .....68万円
- (拡) 特別支援教育支援員配置充実事業 .....277万円
- (新) 図書館開館35周年事業 .....2,090万円

人と暮らしに明るく  
やさしいまちづくり

信頼と協働で  
市民の声が届く  
まちづくり

- (継) 女性活躍推進事業 .....335万円
- (新) 次期「ふるさと向日市創生計画」策定事業 .....72万円

人事議案に同意

【大字寺戸財産区管理委員】

梶 毅 氏 (寺戸町北垣内)

立口 利治 氏 (寺戸町新田)

築坂 晃 氏 (寺戸町西野辺)

長谷川 新一 氏 (寺戸町里垣内)

長谷川 秀和 氏 (寺戸町中村垣内)

元部 満 氏 (寺戸町中垣内)

山本 實 氏 (寺戸町岸ノ下)

【副市長】

五十棲 敏浩 氏 (鶏冠井町東井戸)

新しい議会構成

去る5月20日のまちづくり・競輪対策特別委員会及び、5月27日の定例会初日において、議会構成が変わりました。

【まちづくり・競輪対策特別委員会】

新委員長 近藤 宏和

前委員長 北林 重男

新副委員長 米重 健男

前副委員長 近藤 宏和

【乙訓環境衛生組合議会議員】

新議員 山田 千枝子

前議員 北林 重男

議会の日程

4月	11日	近畿市議会議員会(京都市)
19日	乙訓市町議会議員会(大山崎町)	
23日	議会運営委員会 会派代表者会議	

28日	27日	26日	21日	20日	14日	13日	12日	11日	10日	7日	6日	5日	4日	6月	31日	28日	27日	24日	20日	14日	5月	
乙訓消防組合議会	乙訓福祉施設事務組合議会	乙訓環境衛生組合議会	本会議 最終日	まちづくり・競輪対策特別委員会 議会運営委員会	総務文教常任委員会	建設環境常任委員会	市議会議員共済会代議員会(東京都)	全国市議会議員会(東京都)	厚生常任委員会	本会議 第4日(一般質問)	本会議 第3日(一般質問)	本会議 第2日(一般質問)	会派代表者会議	議会運営委員会	近畿市議会議員会(京都市)	京都府市議会議員会(京丹後市)	議員全員協議会 新庁舎等建設特別委員会 議員互助会総会	本会議 第1日(第2回定例会)	山城地区議長連絡協議会(井手町)	まちづくり・競輪対策特別委員会 議会運営委員会	議会活性化特別委員会	大山崎町議会議員視察来庁 議会運営委員会



常盤ゆかり議員

議員表彰  
全国市議会議長会

第95回全国市議会議長会の定期総会(6月11日)において、議員在職15年以上として、常盤ゆかり議員が表彰されました。

# 主な質問と答弁

## 一般質問

### あなたも議会の傍聴をしませんか？

議会の傍聴は、市民はもとよりすべての人ができます。

本会議の当日、受付で住所、氏名などを記入の上、傍聴券の交付を受けて入場することができます。

会議時間はいずれも午前10時からです。また、本会議は、市役所本館1階ロビー、2階休憩室、東向日別館3階のテレビモニターで生中継しています。

なお、一般質問の事項は、公共施設等で事前に公表されます。

議会事務局 931-1111(内線318)

第2回定例会での一般質問は、6月5日・6日・7日の3日間にわたり行われました。

質問・答弁とも1人2問までに絞り、内容を要約しましたが、詳しくは8月末頃、会議録に掲載されます。

会議録は市役所、図書館のほか、インターネットでも閲覧できます。

向日市議会ホームページへのアクセスは検索画面で

向日市議会 を入力して 検索 クリック

### 東向日ももじろう跡地について

東向日駅前のももじろう跡地が空き地になって、おおよそ2年程になるが未だ何かが建つ予定はない。高齢者の集まりやすい居場所を推進するため、カフェ等のショップを誘致することで東向日の賑わいに一役買うと思うが如何か。

**環境経済部長** 当該土地は狭少であるため、店舗等への利用は不向きであり、誘致は難しいが、阪急東向日駅周辺の賑わいを創出し、幅広い世代の皆様の居場所づくりに資することから、周辺で新たにカフェ等の出店を検討されている方や相談があれば、向日市商工会と連携し支援したい。



MUKOクラブ 和島一行議員

### ボール遊びの出来る公園を

小中高生の要望を聴く機会がある。その中でボール遊びができる公園があればという声をよく聞く。寺田地区の公園の一部をボール遊びができる公園として整備し、ボール遊び特区として認めることはできないか。

**市長** 寺田地区を球技ができる場所にするには、近隣住民の方々の十分な理解を得ることが必要であり、現時点では難しいと考えるが、今後、地元自治会や町内会、周辺にお住まいの方々からご要望があれば検討する。

○その他の質問  
投票しやすい環境整備について

### 雨の日でも遊べる場所を

いつでも開放され、子どもたちが雨の日でも安心して遊ぶことが出来る児童館のような場所が欲しいとの要望が寄せられている。設置を願うがどうか。

**市民サービス部長** 設置に係る国・府の補助制度がない今日、新たに設置することは困難である。そうした中、地域子育て支援拠点を整備し、児童や親子が気軽に利用でき、遊び集える場所の確保・充実に努めてきた。1年間で延べ約1万5千人の利用へと広がり、雨天の場合も多くの方にご利用いただいている。

### 西国街道の電灯補修整備について

上植野下川原地区の西国街道に設置されている照明施設は、歪みサビ付いており、点灯もされない状態になっている。歴史街道である西国街道上の照明施設改善を求めるがどうか。

**建設部長** 照明施設を改修し、再び点灯させるためには、地中配管から設置し、石畳を撤去しなければならぬため、慎重に検討する必要がある。今後、地元、上植野自治連合会のご意見を伺いたい。

○その他の質問  
富永屋の保存を放課後等デイサービスの諸問題について





### 高齢者の介護予防について

少子高齢化が進み、介護を必要とする高齢者も増えているが、スポーツ活動を通じ、介護予防を実践されている高齢者がおられる。これらの高齢者への支援策として

- ①介護保険未利用者への記念品の進呈。
- ②いつでも気軽に集まれる場所づくり。
- ③70歳以上の方の外出時の支援など

又、現在各地区社協等では、対象の高齢者と事業費用は増加し、補助金は減額され、運営は苦しくなっている。今後の地域福祉のあり方として、どのようなのか。



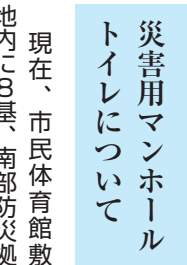
**市長** 各地区で自主的に展開されている活動への支援について、住み慣れた地域で高齢者の皆さまがいきいきと安心して暮らせるまちづくりのためには、非常に大切なことであると考えていることから、支援のあり方を検証し、地域活動の支援と世代間における見守りが進捗するように、見直しを行いたい。



### 防犯カメラについて

平成27年第4回定例会一般質問で通学路への防犯カメラ設置を提案し、その後これまでに通学路、駅周辺や分別収集ステーションなど市内22カ所、計31台の防犯カメラを設置されており、今年度中には新たに150台分の設置が予定されているが、市が設置する防犯カメラの設置場所の選定はどのように行われているのかプロセスを伺う。

**市長** 地域の皆様のご要望をはじめ、警察や教育委員会など関係機関の意見を踏まえ、人目が届きにくい、あるいは声かけ事案が発生している、また不法投棄が多いといった場所を選定している。



現在、市民体育館敷地内に8基、南部防災拠点に2基の災害用マンホールトイレが整備されているが、今後の設置拡充の予定について伺う。

**環境経済部長** 平成29年6月に国土交通省から千年に一度の確率で起こり得る大雨で、桂川が氾濫した場合の浸水想定が公表され、マンホールトイレ等の災害用トイレがどの地域にどれくらいの規模で整備することが効果的であるか検討が必要となった。地震及び浸水の被害想定や費用を考慮し、整備を進めたい。



### 阪急京都線高架化の実現を

長岡京市が市内の阪急京都線を高架化する計画を打ち出された。京都市と長岡京市に隣接している本市だけが取り残されてしまう。高架化実現に向けて、計画を進めていただきたい。

**市長** 新庁舎整備やJR向日町駅東口開設等多くの事業を実施する計画があり、同時に進めることは、市の財政に与える影響が非常に大きい。優先順位をつけ、事業実施を行っていかねばならない。ご質問の計画立案も含め、財政状況を見定めながら事業の実現に向け、着実に歩みを進めていけるよう調整を図りたい。



飛来して来たごみや捨てられた「拾いごみ」「もらいごみ」を自分のものではないにも関わらず、透明の袋に入れて出すことにより、められる方もあると思う。ごみ袋の透明化には、特段の配慮を求めたい。

**環境経済部長** プライバシーについて、審議会からも意見をいただいております。市として、しっかりと対応したい。





MUKOクラブ  
太田秀明議員

### 救護施設みやこ (仮称)について

事業展開の主要地域が京都市自治権の場所的範囲外である向日市に全面的に依存されることに、地方自治の本旨に照らして問題ありと考える。京都市に対し、政令指定都市としての自己完結型事業展開の視点に立ち、建設予定地の再考を打診することは可能と考えるが、如何か。

**副市長** 今回の京都市の事業は地方自治法で定義する「地域における事務」であり、都市計画法等関係法令に基づき、適法に手続きを進められていることから、向日市が京都市に対して建設予定地の再考を打診することは、出来ないと考ええる。

### 大型プロジェクト について

消防署建物の活用計画について、市民会館の補完的建物としての利用やスマートインターチェンジの予算と事業効果を聞く。

**建設部長** スマートインターチェンジの有効性や必要性について京都市の理解が得られるよう働きかけ、両市とも非常に厳しい財政状況であるため、国、高速道路会社及び京都府の支援による事業費負担額の低減等、事業実現に向けての課題解決を一歩ずつ進めたい。

○その他の質問  
二元代表制について



日本共産党議員団  
米重健男議員

### JR向日町駅に ついて

JR向日町駅東口整備は平成27年に計画が出され、4年が経過したが全容は明らかでない。整備計画に、どの程度の費用が必要かに関心が寄せられている。今年度までに必要となった予算総額はいくらか、公正公平な市政運営のため、正確な情報公開を求める。

**建設部長** 28年度は事業手法の調査・検討の実施に約1480万円、29年度は地権者との合意形成に必要な市街地再開発事業調査・支援に770万円、30年度はJR西日本との合意形成に必要な駅関連施設の基本計画、支障となる施設の補償調査の実施に8850万円、

総額は約1億1100万円を執行した。

### 道路政策について

本市では主要幹線道路の府・市道の整備が進んでいる。道路幅が狭小で交通安全対策は喫緊の課題である。住民の主要な通行経路として重要な私道等細街路の安全対策も計画を定め推進する必要がある。私道の安全対策はどうなっているか。

**建設部長** 私道の整備促進を図ることが効果的な安全対策で、平成24年に補助制度を見直し、補助率を85%に引き上げ、カーブミラー等の交通安全施設の新設に活用できるよう補助対象の拡大を図った。

○その他の質問  
国民健康保険について  
前田地下道安全対策  
寺森幹線1号について



新政クラブ  
上田雅議員

### 建物の耐震と空き家 対策について

建物の耐震と空き家問題は、安心安全なまちづくりにおいて重要な課題である。これらの対策について市の見解を伺う。

**建設部長** 木造住宅耐震促進強化月間を設け、広報、ホームページなどで啓発に努めている。全国市長会を通じて、耐震診断及び耐震改修工事、特定空家等の除去等に要する経費に係る財政措置を国に対し、提言した。今後は、空家計画の策定に取組むこととしている。

### 災害時での地域の 連携について

地域内で助けあう互助について、お互いの繋がりをどのようにして築くべきか。市の見解を伺う。

**市長** 市民ワークショップを開催し、意見や提案を踏まえ改訂した防災マップを活用して、市民の皆様の自助意識が高まり、共助が確立していくよう、自主防災組織などの皆様には出前講座を、児童生徒を対象には出前授業を実施する。

○その他の質問  
市民への説明について





公明党議員団  
長尾美矢子議員

### 災害避難所の充実について

昨年は災害が続き、早期の自主避難を望む声も増えており避難所の充実も求められている。日本福祉用具供給協会は平成23年から127の自治体と防災協定を締結されている。福祉ベッドの提供の実績もある。本市において防災協定についてご見解をお尋ねする。

**副市長** 災害時の安定した物資供給の手配と、日頃から災害時において連携した対応の確認を行うことが、万が一の災害時の対応、とりわけ避難所の運営に、大変有益であることから、平時の備えと災害時の迅速な復旧のためにも、協定締結に向けて取り組みたい。

### 防犯安全対策について

伊丹市では、まちなかミマモルメというサービスが行われている。申し込みされた方が市内各地に設置された受信機の近くを通ると家族の携帯に通知されるもので児童や認知症高齢者の見守りに効果がある。ご見解をお尋ねする。

**市長** IOTを活用した見守りサービスについて、現在、設置を推進している防犯カメラとの機能面や費用面における相乗効果などを十分に調査し、導入に向けて検討を進めたい。



飛鳥井佳子議員

### 大極殿の再建で向日市を国際都市に

史跡長岡宮大極殿回廊地区のあすまや竣工は多くの市民が感激している。フランスが文化財で経済危機に対処したように、クラウドファンディング等で大極殿を復元し、観光収入で市民生活を豊かにしてはどうか。

**市長** 長岡宮大極殿の復元は、関係法令に適合した建築条件を整え、補助金や交付金に加えクラウドファンディング等、財源確保に努める必要がある。価値ある歴史資源を全国に発信することで地域の活性化等に生かし、市民に郷土愛が育まれるため魅力あるまちづくりの実現に向け歩みたい。

### 体罰や性暴力を許さない取り組みを

千葉県野田市の小4女児の虐待死は性的虐待もあったが、父親は「しつけのつもりで悪いことをしたと思っていない。」と供述した。スウェーデンでは40年前に「子どもと親法」で体罰を禁じている。10万件の相談のある中市独自で、児童虐待防止のための専門職の配置が必要だがどうか。

**市民サービス部長** これまで保育所担当の保健師が兼務していたが、本年4月から、家庭児童相談室に専任で、元保育所長の管理職や、元児童相談所の家庭相談員を配置し、2名から4名に増員した。

○その他の質問  
心の教育について  
ももじろう跡に公園を



日本共産党議員団  
丹野直次議員

### バス停に屋根を設置すること

バス利用者の利便性を高めることや、高齢者、障がい者等の安全を確保する対策が必要である。阪急バス停の屋根の設置とぐるっとむこうバスの運行計画に合わせ、南・北ルートへの乗り継ぎ場所になっている東向日別館前バス停に屋根を設置することが必要ではないか。

**建設部長** コミュニティバスの乗り継ぎ場所を予定している東向日別館前は、バス停の位置が決定した後、屋根の可否を検証したい。阪急バス東山バス停への屋根の設置は、阪急バスに申し入れを行ったほか、乙訓土木事務所とも協議している。寺戸のバス停は、議会議

ら要望があったことを事業者にお伝えする。

### 府営向日台団地建て替え計画は

京都府は、向日台団地の全部建て替え事業を進め、余剰地活用と施設整備で『地域の活性化に役立てる』としている。向日市として、府に対し、市民に役立つ保育所、老人向け、障がい者施設等の施設要望をしてはどうか。

**建設部長** 団地建て替えや余剰地活用・施設整備等、地域のまちづくり等に必要な立地施設について、各関係部署で協議を行なっており、特定の施設整備や余剰地の提供を要望する段階に至っていない。

○その他の質問  
2040構想の問題  
都市計画マスタープラン改定



スポーツの状況について



新政クラブ 天野俊宏議員

本年2月に国から、成人の週1日以上の上のスポーツ実施率が55・1%になったと発表された。本市においての状況、平成21年に策定されたスポーツ振興基本計画の見直しや「観る・支える」スポーツへの支援は如何か。

国際交流・都市間交流について

本市は、国際交流として、サラトガ市と杭州市と友好交流しているが、タイ王国との友好交流締結と、国内では、日本で一番、2番のコンパクトシティの埼玉の蕨市、東京の狛江市と姉妹都市を結び、コンパクトシティサミットなど開催しては如何か。

ふるさと創生推進部長

コンパクトシティは、市域面積に応じた斬新な施策を行っている可能性があり、これらの都市と交流することは非常に有効である。これらの都市と交流を深め、同意を得ることができたら、コンパクトシティサミットの開催などにも取り組みたい。

○その他の質問  
地域コミュニティの推進について

学校給食費について



公明党議員団 福田正人議員

学校給食費の無償化は、本市にとって難しい問題ではあるが、第二子・第三子から無償化した場合の本市の経費負担や、無償化の取り組みについて、考えを聞く。

教育長

向日市私立幼稚園就園奨励費の5歳児以下の第二子・第三子の補助金支給割合が約40%で、それに準じて試算すると、経費負担額は毎年約9000万円と推定される。第二子・第三子の学校給食費無償化は、就学援助制度で、小中学校ともに経済的に厳しい家庭の支援に努めている。

向日市道路の安全対策について

本市の北ノ口地区の住民の方から、通勤・通学の時間帯に車がかなりの速度で走行する事が目立ち、子どもとの事故が心配との声を聞く。交差点には、止まれの道路標識もなく走行中の車は、減速もせず交差点を通過している。そこで具体的な安全対策を聞く。

市長

車道幅を少しでも狭くし、路側帯を広くすることで車両の減速を促すよう、区画線の再設置を検討し、向日町署と協議を行っている。加えて「速度落とせ」の路面標示、注意看板の設置等の安全対策も検討している。

○その他の質問  
府道西京高槻線の寺戸事務所前・福祉会館前の安全対策を聞く

救護施設問題で市長の行動を求める



杉谷伸夫議員

救護施設の建設問題について京都市は「住民の理解が得られるようにいい説明に努める」と言いながら、1月以降何の説明もなく、向日市民は放ったらかしにされている。この状況の中で市長は京都市に対して何らかのアクションをする思いは無いのか。

市長

救護施設は必要であるが、運営・建設するにあたり市民の皆様には説明がないので、説明をして理解が得られるよう、再三再四、京都市長に会った時に申し上げている。これからの言い続ける。

向日町駅整備事業 過大な負担を危惧

JR向日町駅整備関連事業費と向日市の負担が、計画を一年以上過ぎてても示されない。難航している状況を見ると、向日市の負担が驚くような額になるのではないかと危惧する。心配は無いのか、途中経過でも示すことが必要ではないか。

市長

工事費全体が高騰しているが、出せるお金には限度があり、市民負担も下げなければいけない。その中で、できる限りの手法を取って、東口開設を成功させたい。今、お伝えできることは、これ以上はない。

○その他の質問  
観光交流センターの件  
毎議会の冒頭で市長報告を行うことを求める



日本共産党議員団  
山田千枝子議員

### 保育所の安全対策を

大津市で車が園児らの列に突っ込み、園児2人が死亡、14人が重軽傷を負われた事故は全国に大きなショックを与えた。大津での事故による市の保育所の新たな対策はどうか。

**市民サービス部長** 向日町警察、市道路整備課、公園交通課、保育所と連携し、散歩コースの実地調査、異常や危険性の有無を確認し、工事箇所や交通量の多い道路等を通るコースも見受けられるため、行き先やコースの変更等を検討している。

### 観光センターの説明会と見直しを

JR向日町駅観光交流センターの説明会が3月末開催。駅前町内会長にも連絡なして16人が参加で、意見や問題を指摘され、2回目の説明会を求める声が出た。しかし2回目は開催されず個々訪問され、説明は不十分との声。建設は必要か、市税を投入しての必要性はどうか検討したか。

### ふるさと創生推進部長

点在している観光スポットを集約的に案内する拠点がないため、観光案内が可能な観光交流センターを整備することは、観光振興において必要不可欠であり、交通便利性の高い場所にセンターを設置することで整備の相乗効果が期待できる。

○その他の質問  
投票率向上の対策  
阪急東向日駅東口北側道路の改修を急げ



日本共産党議員団  
松山幸次議員

### 「救護施設」の建設は白紙撤回を

5月16日の京都新聞に報道されたが、「みなと寮建設を考える向日市民協議会」が、計画の詳細な説明を求める要望署名15353名を京都市に提出した。京都市の三宅保健福祉局長が『真摯に検討ししっかりとした説明を申し上げたい』と言われたそうだが、門川京都市長にこそ、説明責任があると考え。次回説明会に出席されるよう要望すべきだ。

### 市民サービス部長

市民営による一時宿泊機能を備えた救護施設の整備を進めていくという京都市の方針のもと進められ、事実経過等は京都市のホームページで掲載されている。

説明会に京都市長の出席を求めることは、説明会の開催要望と併せて京都市へ伝えたい。

### 水道料金的大幅な値下げを

4月の市長選挙でも高すぎる水道料金の値下げは、市民の強い要望だ。府営水受水7市の中で向日市が最も高い。思いきった値下げをすべきではないか。

### 市長

市町で水源費に大きな違いがあること、施設の建設年度、運営費などの条件も異なり、金額のみで水道料金を比較することは適切ではないが、市民の皆様への負担を軽減できるように、府営水道料金改定後に、水道料金引き下げの議案を提出したい。

### その他の質問

○その他の質問  
コミュニティバスの運行と長岡京市ゆき阪急バスを減便しないこと

## インターネットで定例会の様子がご覧いただけます

市民の皆様がより傍聴しやすい環境づくりを推進するため、YouTubeのサイトを利用して、インターネット上で本会議や常任委員会の様子を配信しています。

パソコンやスマートフォンでも、本会議や常任委員会の様子をライブ中継や録画映像でご覧いただけます。



◎方法／市ホームページ「総合トップ」→「くらしのページ(ホーム)」→「市政」→「市議会」→「議会映像配信」からご覧ください。

※ 視聴にあたっては、ホームページ記載の免責事項をご確認いただき、ご了承いただきますようお願いいたします。

## その他の一般質問

- ・「戦争する国づくり」にストップを
- ・食品ロスの取り組みについて

# 特別委員会の経過報告

## 議会活性化特別委員会

本特別委員会は、平成29年8月1日の役員改選により現在の委員で、議会基本条例の調査研究をはじめ、議会改革に関する様々な事項を幅広く検討することとし、今日まで取り組んできました。

検討を重ねた項目は数多くありますが、実現した事項としては、市民の方が請願内容について説明しやすい環境を整えるため「委員会における請願の審議を日程の最初に行う(試行)」ことや、時代に即した文言に改めるため「向日市議会傍聴規則の一部改正」を行い、ペーパーレス化へ向け部分的に試行するなど、議会改革に取り組みました。

また、議会へのタブレット端末の導入、こども議会についても議論を重ね、他市の状況や各党派・議員からの意見を持ち寄り、検討を重ねましたが、8月で任期満了を迎えるため、これまでの確認事項や経過を取りまとめ、議長へ報告することといたしました。



## まちづくり・競輪対策特別委員会

本特別委員会は、平成27年8月10日の改選時に、これまでの競輪対策に関することに加え、新たに幅広くまちづくりに関することを調査研究するために設置されました。

まず、前期委員において本市より先に歴史的風致維持向上計画(以下、歴まち)の認定を受けた宇治市を訪問し、事業概要や歴まちがもたらした効果等の調査を行いました。また、向日町競輪場の運営が包括民間委託されることに伴い、委託後も本市が災害時の避難所や向日市まつり等の各種のイベントに引き続き利用できるよう、本特別委員会で意見書を提案し、平成28年第2回定例会において全会一致で可決され、向日市議会から京都府知事に提出しました。



平成29年8月の役員改選後、現在の委員では、JR向日町駅東口地域や府道の整備について調査を行いました。

競輪場の今後について、京都府は、中長期的に存続は難しく、事業をいつまで継続していくかは未定との見解を示されていますが、これからも引き続き、市民の意見や京都府の動向を注視し、まちづくりや向日町競輪について調査研究していくこととし、8月で任期満了を迎えるため、これまでの経過を取りまとめ、議長へ報告することといたしました。

## 新庁舎等建設特別委員会

本特別委員会は、平成29年8月1日の役員改選により現在の委員で、新庁舎及び市民会館の整備等に関する様々な事項を幅広く検討することとし、今日まで取り組んできました。

平成29年8月から計8回の新庁舎等建設特別委員会を開催し、都度、必要に応じて、理事者からの説明を求め、新しい市役所庁舎及び市民会館整備に関係する事項について、検討を重ねてきました。

市から提示された「新庁舎及び市民会館整備基本計画」や「新庁舎及び市民会館整備基本設計」を受け、本特別委員会において、協議と検討を行い、議会としての意見を取りまとめ、市に要望として提出しました。

今後も、多様な市民ニーズに対応した新庁舎及び市民会館となるよう、新庁舎及び市民会館整備の進捗状況について、議会として、確認していきませんが、8月で任期満了を迎えるため、これまでの確認事項や経過を取りまとめ、議長へ報告することといたしました。



# 議決結果一覧

○=賛成、×=反対、退=退席 ※議長(永井)は、可否同数以外は採決に加わりません。

番号	件名	議決結果	日本共産党議員団					新政クラブ				公明党議員団			MUKOクラブ			無党派		
			松山	常盤	丹野	米重	山田	清水	上田	永井	天野	小野	長尾	福田	富安	近藤	和島	太田	杉谷	飛鳥井
<b>賛否が分かれた議案等</b>																				
議案37	京都地方税機構規約の変更について	原案可決	×	×	×	×	×	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案38	向日市議会の議員の定数を定める条例の一部改正について	否決	×	×	×	×	×	×	×	-	×	×	×	×	○	○	○	×	○	○
請願1	公的市民オンブズマン設置を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	-	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×
意見書5	LGBTの理解増進と差別解消を目的とした法制度の策定を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	×	×	-	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×
<b>全会一致(全議員賛成)</b>																				
議案24	大字寺戸財産区管理委員の選任について(梶 毅氏、立口 利治氏、築坂 晃氏、長谷川 新一氏、長谷川 秀和氏、元部 満氏、山本 實氏)																	同意		
議案25	専決処分の承認を求めることについて(向日市税条例等の一部を改正する条例)																	承認		
議案26	専決処分の承認を求めることについて(向日市介護保険条例の一部を改正する条例)																	承認		
議案27	専決処分の承認を求めることについて(平成30年度向日市一般会計補正予算(第7号))																	承認		
議案28	専決処分の承認を求めることについて(平成30年度向日市下水道事業特別会計補正予算(第4号))																	承認		
議案29	専決処分の承認を求めることについて(平成31年度向日市一般会計補正予算(第1号))																	承認		
議案30	向日市税条例等の一部改正について																	原案可決		
議案31	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について																	原案可決		
議案32	向日市水道事業の設置等に関する条例の一部改正について																	原案可決		
議案33	令和元年度向日市一般会計補正予算(第2号)																	原案可決		
議案34	令和元年度向日市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)																	原案可決		
議案35	令和元年度向日市下水道事業特別会計補正予算(第1号)																	原案可決		
議案36	令和元年度水道事業会計補正予算(第1号)																	原案可決		
議案39	副市長の選任について(五十棲 敏浩氏)																	同意		
意見書6	信頼される政府統計を目指してさらなる統計改革を求める意見書																	原案可決		
意見書7	児童虐待防止対策のさらなる強化を求める意見書																	原案可決		

※議案等の内容は、向日市議会ホームページ「議案・議決結果」で公開しています。

## 編集後記

晩夏の候、市民の皆様におかれましては、ますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。

今回の議会だより発行が現議員での最後の編集となり、次回より新しい議員の体制での編集・発行となります。

今後も皆様の期待にお応えできる市議会を目指し、議員全員が努力と行動で、本市の更なる発展に取り組んで参ります。

〈議会だより編集委員会〉

